



今宿小学校 学校だより



令和6年度 12月号 令和6年12月2日発行

校長 奥谷 みさ

11月21日の朝のことです。いつものように学校に向かっていくと、「虹だ。」と思わず言ってしまうくらい大きな虹が西の空にかかりました。朝一番、素敵なものを見たな、と思いながら出勤し、学校で子どもたちを待ち構えていると、「校長先生、虹。すごく大きい虹。見た？」という子どもの声。にっこりして「見たよ。」と答える私に、再度見せようとする1年生。教室の窓に引っ張っていき「あれ、もう消えちゃったのかな。」まだ、方角は分かりませんよね。(教室の窓は南向きです。)残念そうにしていたので、「廊下の一番西側の窓にだって見てごらん。」と声をかけると、まもなくニコニコ笑顔で「まだ見えた。」と帰ってきました。「きれい」「すごい」「ふしぎ」という子どもたちの感性に触れられたようで、楽しい1日のスタートとなりました。

12月は学校の中で交流を深める活動が予定されています。12月18日に行われる今小フェスティバルです。昨年度は、予定していた時期にインフルエンザが流行り、日程を変更しての実施となりました。今年度は、リンゴ病や手足口病に罹患する児童も多く、心配されましたが、今のところはだいぶ落ち着いてきました。今から、空気が乾燥する季節になってきます。子どもたちの体調管理をよろしく願いいたします。今小フェスティバルに向け子どもたちが張り切って活動する姿を見守り、協力して創り上げる楽しさ、やりがいを実感できるようサポートしていきたいと思えます。

校外学習・育てたお芋の収穫・・・いろんな体験ができました。

11月は、校外に出かけていき、子どもたちはいろんな学びをしてきました。後期になり、校内・校外での体験的な学びをとおして、子どもたちの「共に考え、判断し、仲間と協力する力」を育みたいと考えています。



1年生は育てたさつま芋の収穫をしました。大きなお芋を見つけると「ほるぞー」と声をかけ、グループの子供たちと「こっちからほって」と協力しながら大きなお芋をどんどんほっていました。お芋は、給食で今宿小のみんなもいただきました。2年生遠足は、雨の後で心配されましたが、天気



に恵まれ、ともだちに声をかけながら思い切り遊ぶ子どもたちの元気な姿が印象的でした。紅葉の中、吊り橋を渡り怖い思いを共有したり、山の景色も楽しんだり、共に感じる姿が見られました。3年生はズーラシア遠足、消防署見学と活動的な11月でした。ズーラシアではグループ行動に挑戦しました。グループで時間を考えながら行動する姿が、素敵でした。4年生は、音楽会に出場しました。4年全員で歌声を合わせ、合唱をつくり上げてきました。練習を重ね、素敵な歌声で、歌うことの楽しさを表現する合唱を披露することができました。5年生は、12月5日の校外学習に向け、計画中です。グループ活動のレベルが上がり、電車での移動も含んだ活動に挑戦します。6年生は、5年生よりさらにレベルを上げ、全てを自分たちで計画し行動する鎌倉見学に挑戦してきました。今宿小学校では、今後も子どもたちが活動をとおして「協力」「相談」「決定」する力を、段階を追って延ばしていけるよう計画し、実施していきます。